指導教員 白松 俊

研究室から一言

「大規模言語モデルの実社会応用やシビックテックに興味がある」 「人間社会の合意形成手法をアップデートしたい」という人、ぜひ!

研究テーマ: 自然言語処理でコラボレーション(合意形成やシビックテックなど)を支援

白松研では、**自然言語処理やナレッジグラフ**といった技術を応用して、合意形成やシビ ックテックなど組織の壁を越えたコラボレーションに使えるようなシステムを研究・開発 しています. 特に GPT-4 等の大規模言語モデルを実社会の課題解決に活用する手法を研究 しています. なぜかと言うと, 人々が AI にポジションを奪われるディストピアではなく, AI が人々の能力をブーストして幸せにする社会を実現したいからです. 例えば、AI 相手に 人間が議論することで議論参加やファシリテーションを練習するシステムを開発し, 8 月 4 日の中日新聞朝刊で紹介されました(下図). また,愛知県の実証実験事業 Aichi X Tech に 採択され, 過去の行政文書から**「あのときの経緯」を探して教えてくれるシステム**の開発にも 挑戦しています. 他にも、生活困窮者の支援活動を支援するシステムや、ユーザのメンタ **ルケアやコーチングをしてくれるパーソナル AI**も開発中です. ぜひ一度覗いてみて下さい!

研究室見学会 日時(他の日時を希望する方は, siramatu@nitech.ac.jp まで. 応相談) 10/12(木)13:00, 10/13(金)13:00, 10/16(月)14:40, 10/19(木)13:00, 10/24(火)14:40

定員超過の場合の選考基準:面接にて総合的に選考

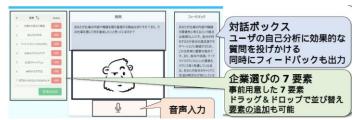
研究室見学会 場所:2 号館B棟2階202B



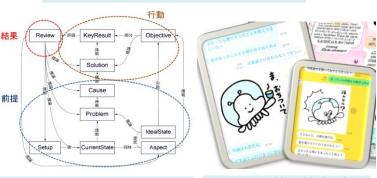
GPT-3.5 を相手にファシリテーション の練習をするワークショップの記事



GPT-3.5 相手にファシリテーションの練習をするシステム



就活生のコーチングをするパーソナル AI



アジャイルな合意形成プロセス メンタル危機の検出ボット